

2018年7月31日

各位

会社名：川崎汽船株式会社
代表者名：代表取締役社長執行役員 村上 英三
(コード番号 9107 東証・名証各第一部、福証)
問合せ先：経営企画グループ長 五十嵐 武宣
(TEL 03-3595-5594)

2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想の修正
並びに中間配当予想に関するお知らせ

2018年4月27日に公表した2019年3月期第2四半期連結累計期間業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において中間配当を無配とすることを決定いたしましたので合わせてお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想の修正

(1) 修正の内容 (2018年4月1日～2018年9月30日)

| | 第2四半期連結累計期間 | | | | |
|-----------------------------|----------------|----------------|----------------|--------------------------|-------------------|
| | 連結売上高 | 連結営業損益 | 連結経常損益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純損益 | 1株当たり連結 四半期純損益 |
| 前回発表予想(A) (2018年4月27日公表) | 百万円 382,000 | 百万円 △ 7,500 | 百万円 △ 9,000 | 百万円 2,500 | 円 銭 26.80 |
| 今回修正予想(B) | 411,500 | △ 10,000 | △ 12,000 | △ 15,000 | △ 160.82 |
| 増減額(B-A) | 29,500 | △ 2,500 | △ 3,000 | △ 17,500 | △ 187.62 |
| 増減率(%) | 7.7% | - | - | - | - |
| (ご参考) 前期連結実績 (2017年9月期) | 578,928 | 6,247 | 11,146 | 13,175 | 140.78 |

(2) 修正の理由

2019年3月期第1四半期における当社コンテナ船事業損益が、費用増加により想定を下回ったこと、及び2019年3月期第1四半期におけるOCEAN NETWORK EXPRESS社(以下、ONE社)の持分法損益が想定を下回ったことから、2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を修正するものです。

また、親会社株主に帰属する当期純損益につきましては、ONE社への海外ターミナル事業譲渡を含めた特利損案件の想定時期を変更したことによるものです。

なお、2019年3月期の通期業績予想は前回予想値を据え置くこととしておりますが、今後の業績の進捗を注視し、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. 2019年3月期中間配当（無配）の決定

（1）配当予想の内容

| 基準日 | 1株当たり配当金（円） | | |
|------------------------|-------------|-------|-------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 年間 |
| 前回予想 (2018年4月27日公表) | (未定) | (未定) | (未定) |
| 今回予想 | 0円00銭 | (未定) | (未定) |
| 当期実績(2019年3月期) | | | |
| 前期実績(2018年3月期) | 0円00銭 | 0円00銭 | 0円00銭 |

（2）配当予想決定の理由

当社は持続的成長のための投資への充たや、企業体質の充実・強化のために必要な内部留保の確保などを勘案しつつ安定的な配当を実施し、株主の皆様へ利益還元を最大化することを経営の重要課題と位置づけています。しかしながら、通期の業績予想は据え置くものの、今回開示いたしました2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想の修正を踏まえ、誠に遺憾ながら中間配当を無配とさせていただきます。尚、期末配当予想は引き続き未定としており、通期業績推移及び当社財務状況等を総合的に勘案し、予想可能と判断されるに至った時点で改めてお知らせすることといたします。

以上

川崎汽船ホームページ URL <http://www.kline.co.jp>

注) 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後の事業環境等、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。